



東海聖書神学塾

公開講座

「日本的キリスト教」の時代と 教会の責任



山口 陽一 師

1958年群馬県生まれ、東京基督教大学・大学院特任教授（日本キリスト教史、実践神学）・国際宣教センター長。日本同盟基督教団、日本基督教団で牧師を20年。2004年から東京基督神学校校長、東京基督教大学大学院研究科委員長を経て2018年から学長、2024年から現職。日本同盟基督教団正教師、自由ヶ丘めぐみ教会代務者。著書に『近代日本のクリスチャン経営者たち』、『戦争と平和主義』、『知られなかった信仰者たち 耶蘇基督之新約教会への弾圧と寺尾喜七「尋問調書」』等多数。

私は2022年2月から『福音と世界』に「『日本的キリスト教』を読む」という連載をしています。アジア太平洋戦争下の「日本的キリスト教」の論者40人ほどを紹介していますが、ここから考えることをお話しさせていただきます。これは現代の教会に大切な教訓と示唆を与えてくれます。

2024年

9月30日（月）

会費：1,000円

- 講演Ⅰ 午前 11:00～12:45
「日本的キリスト教」の時代の教会
- 講演Ⅱ 午後 1:45～3:30
「日本的キリスト教」を超える教会

●会場●

栄聖書教会

愛知県日進市折戸町孫三ヶ入86

Tel & Fax 0561-72-8339

教会とクリニックの駐車場がご利用頂けます。駐車場の収容台数には限りがございます。できるだけ乗り合わせるか、公共交通機関をご利用下さいませようお願い申し上げます。名鉄豊田線「日進駅」より北西に徒歩7分。

TCU名古屋地区の支援会の方々へ

終了後、会場でTCUアワーの時間を持ちますので、お集まりください。

主催〉東海聖書神学塾 〒460-0022 名古屋市中区金山 2-1-3 金山クリスチャンセンター3階

TEL・FAX 052-321-7516

<http://tts.jpn.org/>